

台灣與日本（九州）經濟交流論壇2024專用

Materials Analysis Technology Inc.

公司介紹

進駐九州的歷程與目的

研討活用的地方政府支援策略（補助費）

今後的業務開展

日本閎康科技株式會社
新事業開發部
長谷川 文哉

閎康科技
Materials Analysis Technology Inc.



MA-tek 概要

公司名稱 閎康科技

Materials Analysis
Technology Inc.

(MA-tek / 閎康科技)

會長 兼 CEO

謝詠芬 博士



資本額與員工人數

總公司：約30億日圓
日本閎康科技：3億日圓

員工人數：1,300人
(集團整體)

■ 總公司所在地

台灣 新竹科學園區 SOC中心

■ 市場定位

在亞洲與中國市場可從事分析、分析診斷的顧問實驗室，且為分析市場中領導性的存在。

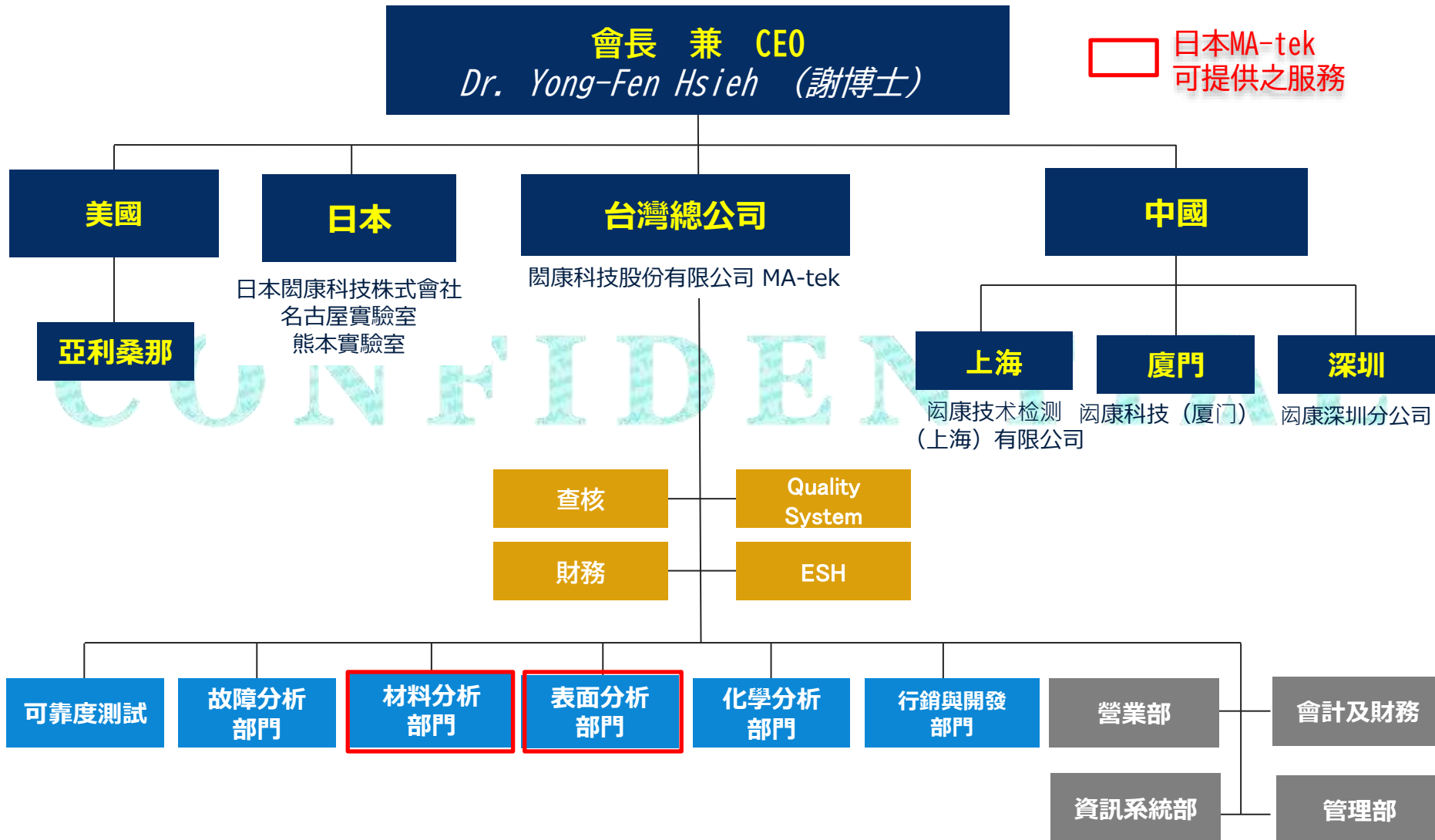
■ 服務領域

可靠度測試 (RA) 故障分析 (FA) 材料分析 (MA)
表面分析 (SA) 物理化學特性分析 (CA) 提供整合性支援

■ 企業評價

- 2024年 榮獲台灣經濟部「**第七屆台灣卓越中堅企業獎**」
- 2021年 榮獲《天下雜誌》評選為台灣快速成長100強企業中第**83名**。
- 2006年 榮獲勤業眾信台灣高科技Fast50中第**32名**。
- 2013年 榮獲《遠見雜誌》評為台灣 **A+**企業。
- 2006年&2012年 榮獲德勤亞太地區高科技Fast500企業中第**157名**。
- 榮獲台灣經濟部工業局**工業精銳獎**。

MA-tek集團 組織圖



MA-tek 服務據點一覽

提供亞洲地區內最具綜合性

且最頂級的分析與解析服務



- 16個據點 (台灣、中國、日本、美國)
- 提供600種以上的分析項目 (RA, FA, MA, SA, CA)
- 365天, 24小時應對

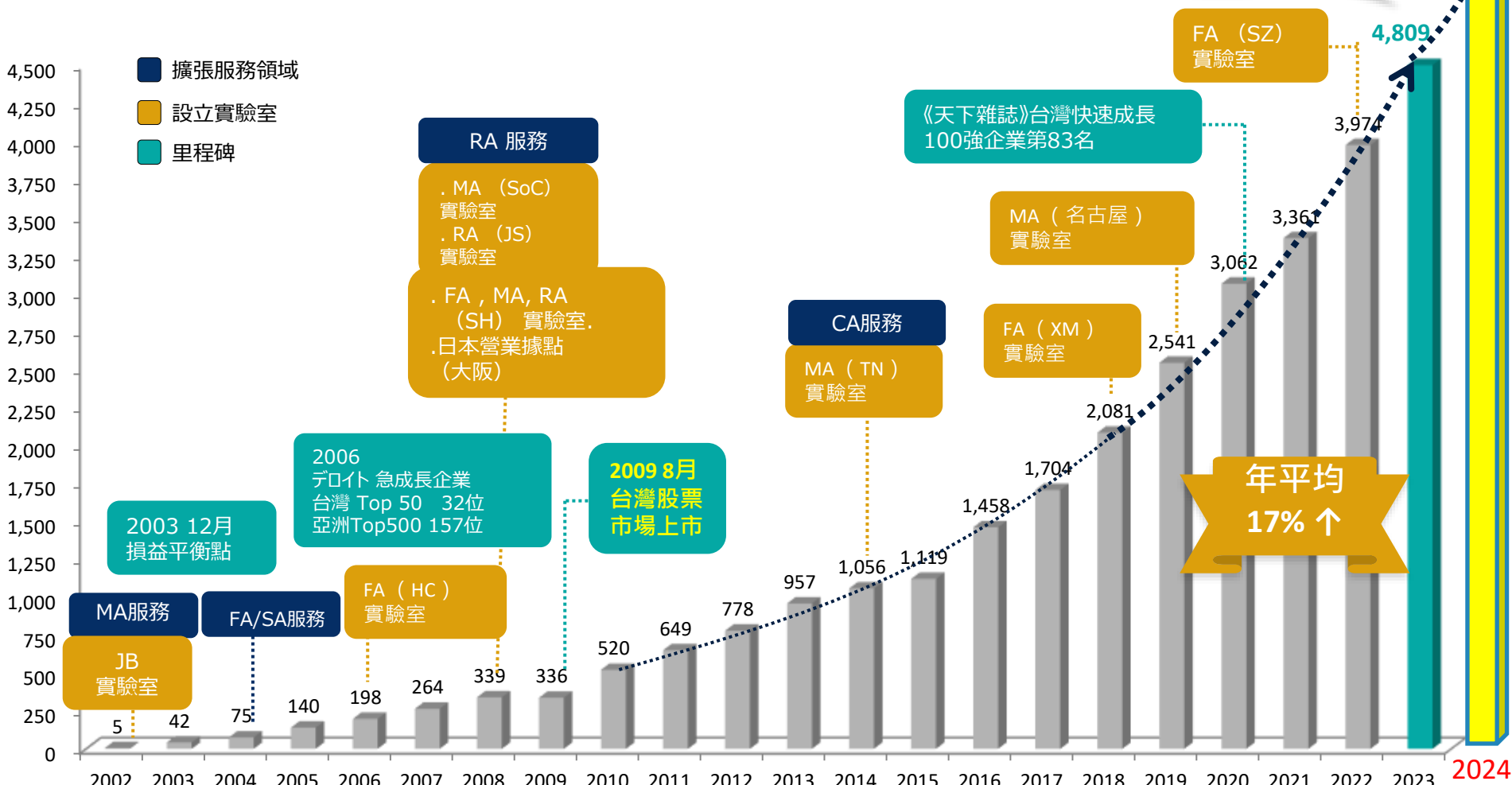
MA-tek集團沿革及銷售額變化

共計：10 FA實驗室 + 11 MA 實驗室 + 4 RA 實驗室

迄今最高銷售額！
約225億日圓

目標
約270億
日圓

NTD Millions



日本閎康科技沿革及銷售額變化

百萬日圓

目標
20-22 億日圓

MA (熊本)
實驗室

15.7 億日圓

¥1,506

年平均
58% ↑

6.5倍 ↑

MA (名古屋)
實驗室

2.4 億日圓

營業據點
(大阪)

公司登記

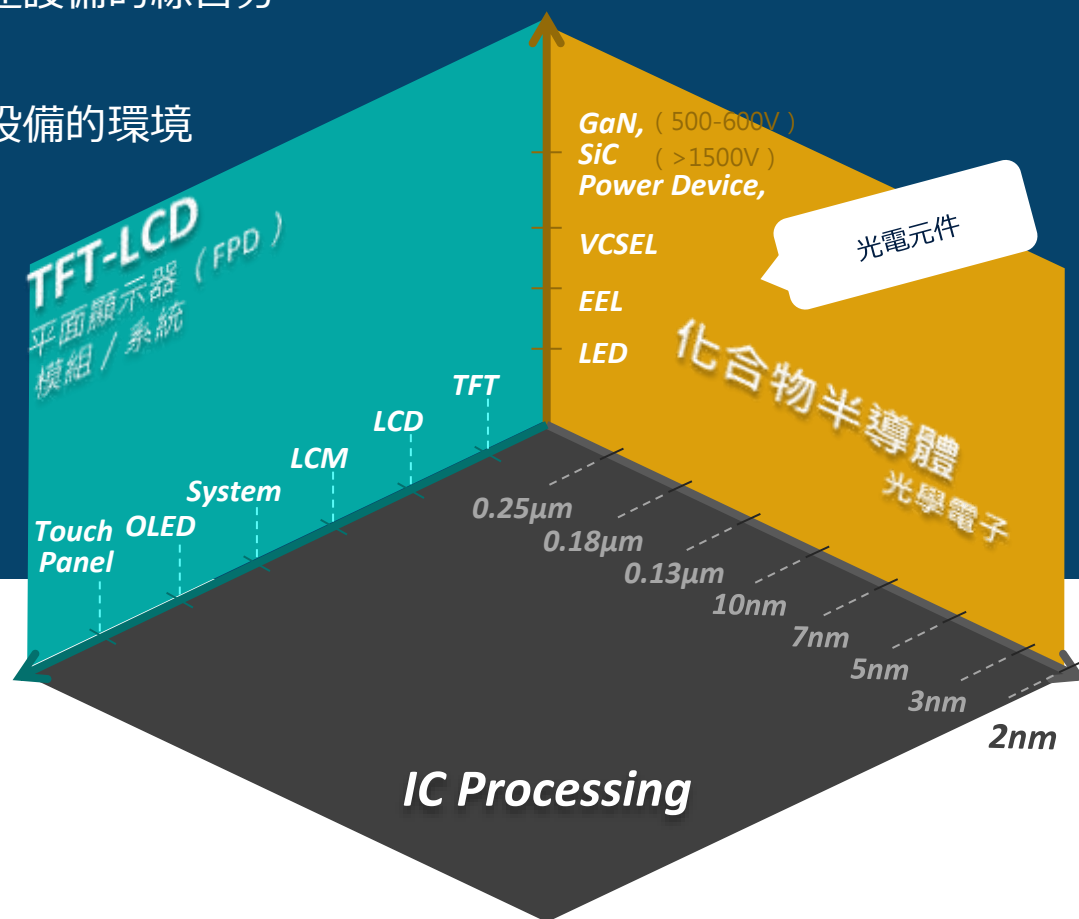
2024



MA-tek的技術優勢

- 具有IC、發光元件及平面顯示器等半導體領域的專業知識
- 在各種分析 (RA, FA, MA, SA, CA) 備有高生產性的完善精密設備, 且提供整合性活用前述設備的綜合分析服務
- 優秀的專業技術人員可充分活用豐富設備的環境

對應包含PCB、3D封裝在內的半導體所有領域



與半導體製造產業的關聯

IC設計公司

晶圓代工企業
Wafer out

Circuit
Probe
測試

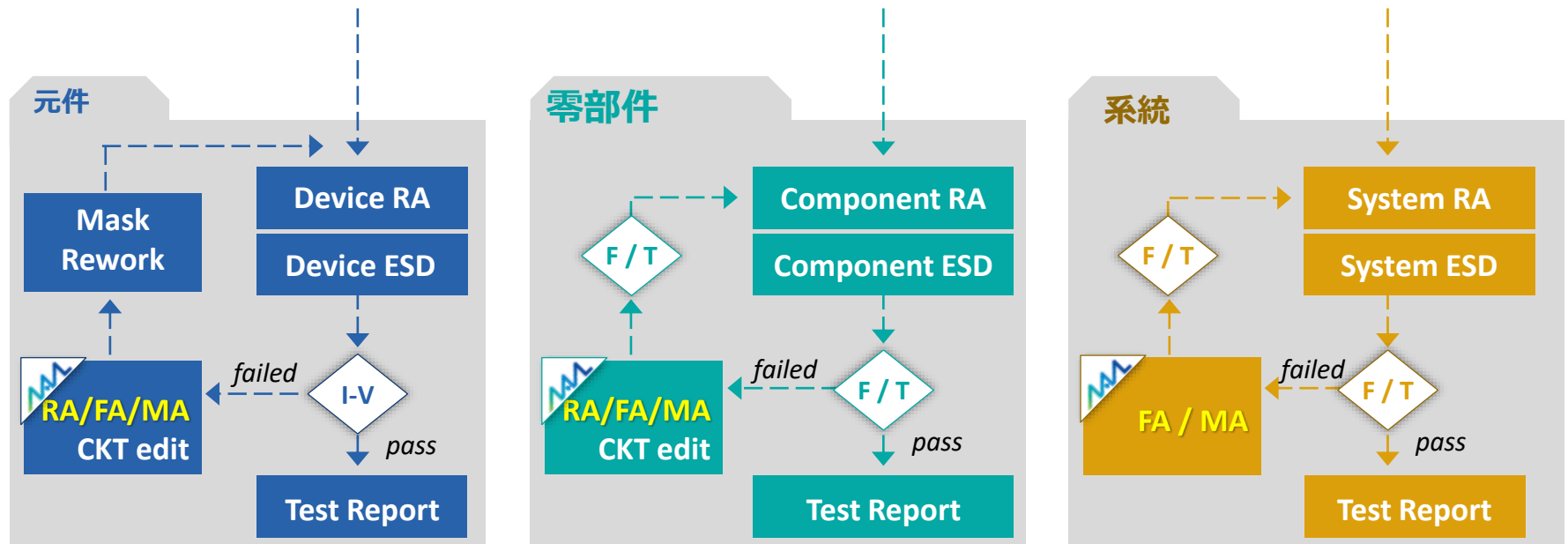
IC打線
PKG

功能
測試

模組
製造

System
Integration

出貨



半導體產業加上分析需求的預期市場

車用相關 (RA, FA)

- 電池
- 感測器
- Min/Micro LED
- 5G/6G 晶片
- 功率元件



AI/HPC (RA, FA, MA)

- 超級電腦
- 資料中心
- 智能監控系統
- 智慧型家電



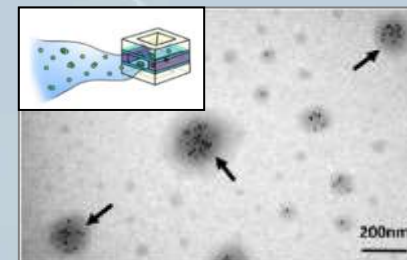
網路安全 (EFA)

- 智慧卡
- 電子護照
- Car E-keys
- IoT 終端機器



生物科技 & 奈米醫藥品 (MA)

- 微脂粒
- 蛋白質標籤
- 奈米藥品
- 藥物動力學試驗
(活用K-kit)



日本閎康科技株式會社 (名古屋實驗室)



名古屋實驗室 2019年11月開幕！

愛知縣名古屋市名東區上社4-130

名古屋市營地下鐵東山線

上社站 下車 步行5分鐘

距離中部圈主要都市1小時圈內

分析設備

材料分析、結構分析相關裝置

總投資額：約27億日圓 (約5年)

截至2024年1月

員工人數：50人



日本閎康科技株式會社 (熊本實驗室)



地點： 熊本市中央區大江6-26-17
交通方式： JR新水前寺站 步行5分鐘

分析設備

材料分析、結構分析、表面分析相關裝置

投資額： 約12億日圓 (約1年半)

熊本實驗室 2023年9月7日開幕！

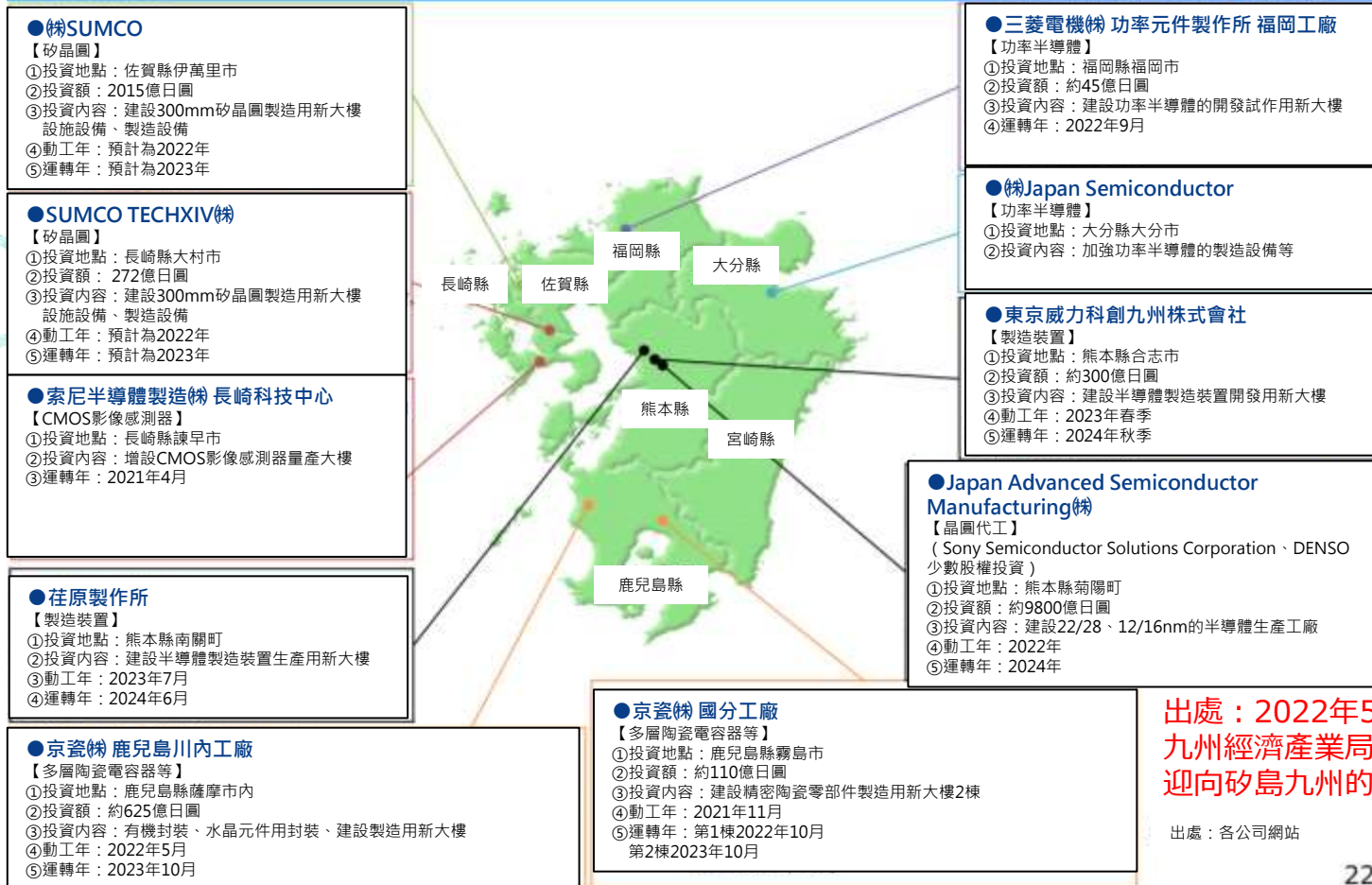
截至2024年1月

員工人數：30人

進駐九州的歷程與目的 1 (截至2022年)

九州擁有本公司列為主要客戶的下列半導體相關公司眾多的新設備投資計畫，研判適合做為進一步擴大商務的據點。

半導體相關企業的主要設備投資計畫



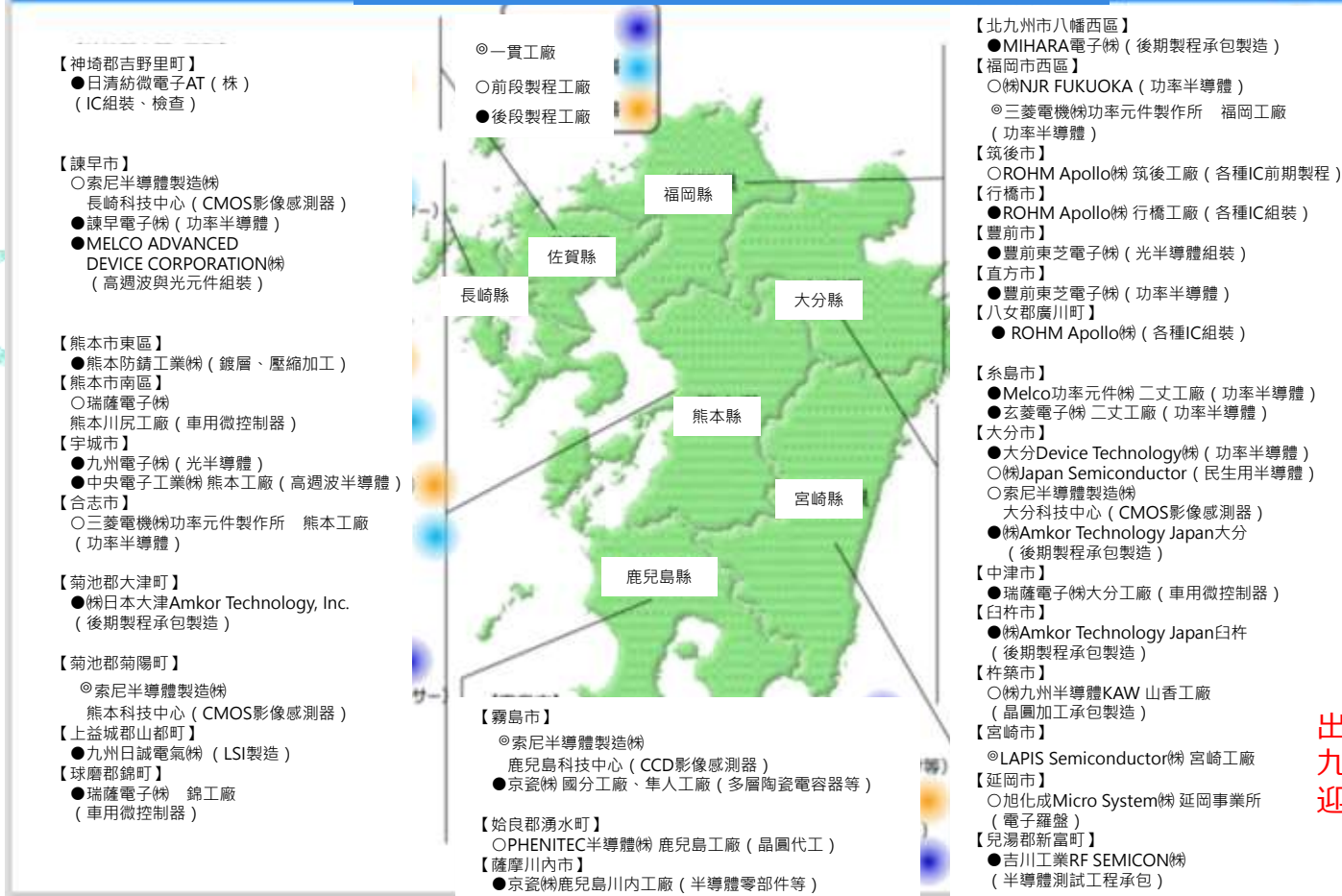
出處：2022年5月19日
九州經濟產業局
迎向矽島九州的復活

出處：各公司網站

進駐九州的歷程與目的 2 (截至2022年)

當時，九州已如下所示，有許多各式的潛在客戶存在，但本公司遲於在九州地區開展商務。針對這些眾多的潛在客戶，設置當地的支援據點，預計有望成為新交易的立足點。

【參考①】九州的半導體製造企業布局情況

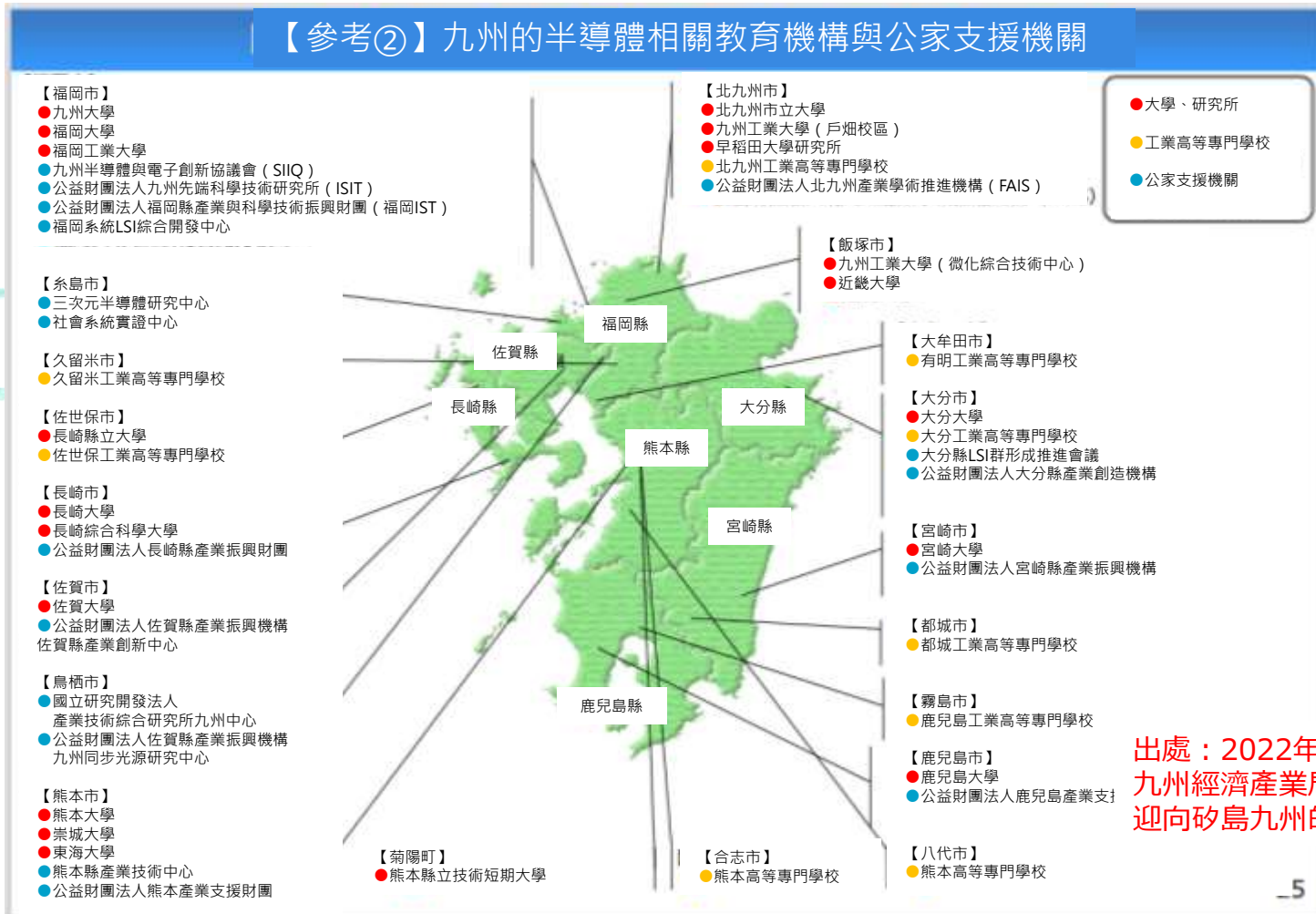


出處：2022年5月19日
九州經濟產業局
迎向矽島九州的復活

進駐九州的歷程與目的 3 (截至2022年)

在擴展業務時，確保具有半導體知識的優秀人才是決定進駐時的重要因素。九州擁有本公司所需的豐富人才，應較易延攬優秀人才。

【參考②】九州的半導體相關教育機構與公家支援機關



出處：2022年5月19日
九州經濟產業局
迎向矽島九州的復活



熊本縣 企業布局促進補助費

申請期限：預計至2027年10月11日前確定並申請

$$\text{補助金額} = \text{A.投入固定資産分} + \text{B.新聘僱份}$$

事業展開にむけた

萬全的支援體制

〈補助金〉

熊本県では製造業や研究開発業、オフィス系企業等、幅広い業種に対応した補助金をご用意し、皆様の進出をしっかりとサポート！
県の支援制度に加え、国・市町村の支援制度、税金の優遇制度も併用可能です。

●熊本県企業立地促進補助金

【新設】球磨川流域復興枠の創設！

球磨川流域市町村等の創造的復興を強力に後押しするため、投資要件及び雇用要件を優遇！
さらに、一定の要件を満たせば、補助率が最大2倍に！

【対象企業】製造業（球磨川流域市町村等に事業所を創設、増設する企業） 【対象期間】令和6年3月まで

交付額 **最高50億円**

対象 投資額3億円以上、かつ雇用5人以上
球磨川流域復興枠は投資額5千万円以上、かつ雇用2人以上

$$\text{補助金額} = \text{A.投下固定資産分} + \text{B.新規雇用分}$$

A.投下固定資産分

- ① 大規模投資企業 投資額の8~15%
投資額200億円以上、雇用200人以上（新設のみ）
- ② 重点5分野 投資額の3~5%
サプライチェーン支援・球磨川流域復興枠（※）については投資額の5~6%
セミコンダクタ関連／モビリティ関連／新エネルギー関連／
食品／バイオ関連／IT・コンテンツ関連
食料バイオ関連は投資額1億円以上（雇用は5人以上）
- ③ 研究開発業 投資額の5~10%
投資額5千万円以上、雇用3人以上
- ④ スモールスタート研究開発業 投資額の10%及び事業所の年間賃借額×1/2（事業から4年間）
投資額1千万円以上、雇用3人以上（※）地域資源の活用又は本県の農業・創造的復興に資する先進的な取組を伴う投資
- ⑤ 一般製造業 投資額の2%
サプライチェーン支援・球磨川流域復興枠（※）については投資額の4%
- ⑥ 外資系企業 投資額の5%
投資及び雇用の条件なし
- ⑦ 物流施設
投資額の3% 及び 事業所の年間賃借額×1/2（事業から1年間）
投資額1億円以上（雇用は5人以上）、自社用倉庫が対象

B.新規雇用分

正社員:50万円/人 非正規社員:25万円/人

■49名:50万円/人 ■50名~99名:60万円/人 ■100名~:70万円/人（非正規社員は助成金額の1/2）
※非正規社員、海外居住者は対象外。 ※スモールスタート研究開発業は、一律50万円/人。 ※通商課法、雇用法、労働法の適用地域への新規雇用分の算定は助成金額の5割増

補助金限度額

A+B=合計額

- ①大規模投資企業(50億円)
- ②重点5分野(15億円)
- ③研究開発業(15億円)
- ④スモールスタート研究開発業(1億円)
- ⑤一般製造業(5億円)
- ⑥外資系企業(1.5億円)
- ⑦物流施設(1億円)

●熊本県産業支援サービス業等立地促進補助金

BPOセンター、コールセンター、インターネット付随サービス業等に対する補助制度

交付額 **最高5億円**

対象 新規雇用10人または50人以上（投資要件なし）
（人口減少市町村に立地の場合は5人以上）

補助対象経費及び補助額

（補助額はA~Dの合計額）

- A:投下固定資産額及び地下リース資産額の合計×10%（市町村によっては1/3）
（人口減少市町村以外に立地の場合は投資額の合計が1千万円以上となる場合のみ）
- B:事業所の年間賃借額×1/2（事業から4年間）
- C:事業の用に供する費用通信回線の年間使用料×1/2（事業から4年間）
- D:新規雇用者数×20万円（事業から3年間、非正規社員は10万円/人）

適用 → 預計申請

⑥外資企業... ..投資額の5%
無投資及聘僱條件

適用 → 預計申請

B.新聘僱份 正職員工：每1人50萬日圓 非正職員工：每1人25萬日圓
■~49人：每1人50萬日圓 ■50人~99人：每1人60萬日圓

補助金限度額

A+B=合計額

- ①大規模投資企業(50億円)
- ②重点5分野(15億円)
- ③研究開発業(15億円)
- ④スモールスタート研究開発業(1億円)
- ⑤一般製造業(5億円)
- ⑥外資系企業(1.5億円)
- ⑦物流施設(1億円)



熊本市 企業布局促進條例的補助制度

總額 30 億日圓

可與縣的補助制度（最高50億日圓）並用！

申請期限：預計至2025年9月21日前確定並申請

種類	限度額
1. 取得用地等補助費 ・ 土地取得費的 15% (★10%) ・ 租金 (土地、建築) 的 1/2 (★1/3) 的 12 個月份 ※押金、共益費等除外	若租借時為 2,000 萬日圓(★1,000 萬日圓) 適用 → 預計申請
2. 設備投資補助費 投入固定資產 (建築、折舊資產) 取得額的 7~10%(★4~5%) ※僅限投入固定資產取得額合計為下列金額以上時交付 ①研究開發設施 5 千萬日圓 (非中小企業者為 1 億日圓) ②非研究開發設施 1 億日圓 (非中小企業者為 3 億日圓)	② 1 億日圓 投入固定資產取得額為 10 億日圓以下， 或常用員工增加數為 20 人以下 預計適用 → 預計申請 ③ 2 億日圓 投入固定資產取得額為超過 10 億日圓 ~ 20 億日圓以下 且常用員工增加數為 21 人 ~ 50 人
3. 僱用促進補助費 適用 → 預計申請 針對新聘等常用員工每 (※3) 1 人 ① 正職員工 80 萬日圓 ② 轉職正職員工 40 萬日圓 ③ 非正職員工 10 萬日圓 (ア) ②合計為 20 人以上時 + 20 萬日圓)	④ 5 億日圓 投入固定資產取得額為超過 20 億日圓 ~ 50 億日圓以下 且常用員工增加數為 51 人 ~ 100 人

今後的業務開展說明

1. 提供充分活用持有裝置的分析服務

2. 從市場蒐集資訊（擴大顧客 + 確認分析需求）

3. 若相同分析需求高→ 研討擴大同分析裝置+聘僱新人才

若故障分析需求高→ 研討導入故障分析所需裝置+聘僱新人才

*可能因應市場需求同時進行兩者。
（迅速且彈性地對應）

MA-tek, The Best R&D Partner

1A3, No.1, Li-Hsin Rd.I, Science-Based Industrial Park,
Hsinchu City, Taiwan 30078 R.O.C

TEL | +886-3-611-6678

FAX | +886-3-563-0777

MAIL | sales@ma-tek.com



Your comments shall be welcome and appreciated.